

二〇二二年二月五日

日の窓辺一輪挿しに石路の花
こすもす

沢沿ひをのぼる川霧露天風呂
愛正

と見る間に里山覆ふ霧襖
かかし

店仕舞ひてふ古書店に秋愁ふ
素秀

秋桜風いなしでは立ち直りす
はく子

そぞろ寒テープでつなぐ玻璃の罅
なつき

初霜や薪割り急かす里の山
かかし

毎週句会秀句・みのる選・二〇二二年一月六日